



◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

柏の芽

令和4年2月3日

2月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

デジタルはアナログの学びの上でいかされる

—来年度へ向けた計画づくり—

校長 大石 光宏

暦の上では大寒が過ぎ、節分そして立春を迎えます。今年は、例年より厳しい寒さを感じます。ただ、昼間の時間も長くなり暦は春に向かいますが、感染症の影響は、波のように繰り返しています。

1月にF組はスキー移動教室、1年生・2年生はTGG（東京グローバルゲートウェイ）で、それぞれスキー、英語体験ができました。2年生スキー移動教室も実施可能と思っていたところ、練馬区全体で中止となりました。大変残念です。校内におきましても、先週は1つの学級を閉鎖しました。合唱コンクールも延期します。3年生の進路選択も健康に十分留意してもらい、慎重に進めていきます。社会全体の感染者数のピークが過ぎるまで、影響が続くことが予想されます。

そのような中、先日1月28日（金）に2年間の練馬区教育課題研究指定校・特別支援学級研究発表校としての本校の研究発表を校内で行わせて頂きました。参観予定の方々にはご遠慮いただき、授業公開もせず、教育委員会の方々と全教職員で行いました（後段に詳細を記述）。発表の様子は、ZOOMで録画し、成果物は区内外各校等に配布します。生徒たちの様子を外部の方々に見て頂くことは叶いませんでしたが、2年間生徒たちに伝えてきた「持続可能な社会のために」・「自分事として考える」ことは、今、様々な事柄に当てはまる大事な考え方・取組であると自負しております。

さて、最近耳にするようになった言葉に「メタバース」があります。これは、米国のSNS会社がつくる仮想空間で、そこでは現実のように自分（アバター）をつくって現し、現実社会のように物の売り買いや生活ができるという仮想世界のようなものです。言わばゲームの世界を発展させた形です。《「メタ」とは、古代ギリシャ語の接頭辞で、「超越した」「高次の」の意味があるそうです。「メタ認知」は、「自分の考えを客観的に捉える」ことと言われています。》この仮想空間（メタバース）があれば、公開できなかった研究発表が、中村中の仮想体育館で、現実同様に多くの方々に参加して頂き、その空間の中でできたかもしれません。しかし、「メタバース」は、あくまで現実の場面ではなく仮想空間です。人と人との心の繋がりが危惧されます。社会全体で認知され、現実と仮想の区別を人々が理解してはじめて便利なツールになるのでしょうか。

昨年度末から生徒一人1台のタブレットが貸与され、授業や家での活用も日常のこととなっています。今後は、一層タブレットを活用した授業の組み立てが必須となります。但し、使う場面によっては、先ほどの仮想空間同様に生徒同士・生徒と教師との関係が希薄になることも予想されます。だからこそ、今後タブレットを介した様々な取組を行う時、生徒と教師との人間関係をつくる手立てが大事となってきます。来年度へむけた中村中学校の計画づくりをはじめていますが、やはり、研究の成果を生かした学習方法の改善と、生徒と一緒に学ぶ学習の場面や行事は大事にしていきたいと考えています。デジタルは、アナログの学びの上に生かされていくのではないのでしょうか。

これから始まる冬季オリンピック・パラリンピック。実際の人間の極限の技や本物の演技に感動したいと思います。

F組スキー移動教室

令和4年1月10日(月)から12日(水)まで2泊3日で2年ぶりにF組スキー移動教室を実施することができました。半数以上がスキー未経験者でしたが、講習を重ねるにつれてみるみるうちに滑ることが出来るようになっていきました。生徒一人一人の成長が見れ、とても嬉しく感じました。この経験や学びを今後に生かしていけるとよいですね。

教諭 有賀 海斗

東京グローバルゲートウェイ1年生

「日本語でエージェントに話しかけてはいけない」というプレッシャーのなか、2つのエリアにおいて積極的に活動していた姿が印象的でした。日頃の会話活動の成果が出たのではないかなと思います。今回の経験をこれからの英語学習に生かしてほしいです。

教諭 山尾 晃平

東京グローバルゲートウェイ2年生

「すべて英語」という環境に身を置くことで、「パラフレーズ」を苦心しながらも頑張っていた姿が印象的でした。パラフレーズとは、ある表現を他の語句に置き換えてわかりやすく述べることです。一回で通じなくても、何度も何度も言い換えながら伝えようとする姿勢は言語学習だけでなく、あらゆる方面に必要な力です。授業でも引き続き取り組んで参ります。

教諭 中野 陽子

活動の様子は、本校ホームページをご覧ください

令和2・3年度練馬区教育委員会教育課題研究指定校

令和3年度練馬区教育委員会特別支援学級研究発表会 練馬区立中村中学校研究発表会

1月28日(金)に、2年間行った研究の発表会をオンデマンド方式で行いました。研究の内容は学習意欲を高めるための工夫です。

当日は区内、都内の多くの方々に参観してもらおう計画でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のために授業公開は中止、発表会もオンデマンドで行い、後日配信することとしました。研究とその発表に向けた直前での大幅な変更は非常に困難でした。しかし、だからこそ研究を通して得られた知見と同じくらい教職員一丸となり発表できた経験は、とても貴重なものとなりました。今後の指導にいかしていきたいと考えています。

研究主任 藤勝 大介

部活動の活躍

吹奏楽部 東京都中学校アンサンブルコンテスト 管楽七重奏 銀賞

バドミントン部 練馬区1年生研修大会 個人戦ベスト8 男子シングルス 須川大輝さん

女子ダブルス 田上・松島組ベスト8 飯田・飯島組ベスト8

今後の主な予定

2月1日(火)部長会 小中一貫フォーラム 3日(木)学校保健委員会

7日(月)全校朝礼 安全指導 避難訓練 11日(金)建国記念の日 12日(土)入学説明会

15日(火)百人一首大会(1年生) 17日(木)一斉委員会 21日(月)都立学力検査一次

23日(水)天皇誕生日 修学旅行(3年生、3F)/24日(木)まで

24日(木)定期考査IV /25日(金)まで 25日(金)振替休日(3年生、3F)学習発表会準備

28日(月)到達度確認ドリル(1、2年生) 学習発表会準備

3月1日(火)都立一次発表手続 2日(水)学習発表会前々日準備 3日(木)学習発表会前日準備

4日(金)学習発表会(展示の部)

5日(土)学習発表会(舞台) 3年生合唱コンクール 保護者会(全) 7日(月)学習発表会片付け

8日(火)避難訓練 9日(水)都立学力検査二次

10日(木)一斉委員会(1、2年生) 14日(月)全校朝礼 安全指導 卒業式練習(1、2年生)

15日(火)部長会 都立二次発表 16日(水)卒業式予行 17日(木)卒業式前日準備

18日(金)卒業式 21日(月)春分の日 23日(水)奉仕活動 25日(金)修了式